

私立大学環境保全協議会 第39回総会・研修研究会 プログラム

最新のプログラムは協議会ホームページ <https://www.shidaikankyo.jp> よりご確認ください。
お申し込みは先着順にお受けいたします。状況によっては、申込期間内でもご参加いただけない場合もございますので、ご容赦ください。

日時 <第1日> 2023年3月16日(木)

総会 (オンサイト・オンライン)	13:00~13:30
講演会 (オンサイト・オンライン・オンデマンド※)	13:40~15:50
グループ討議 (オンサイト・オンライン)	16:10~17:10
懇話のひととき	17:20~18:00

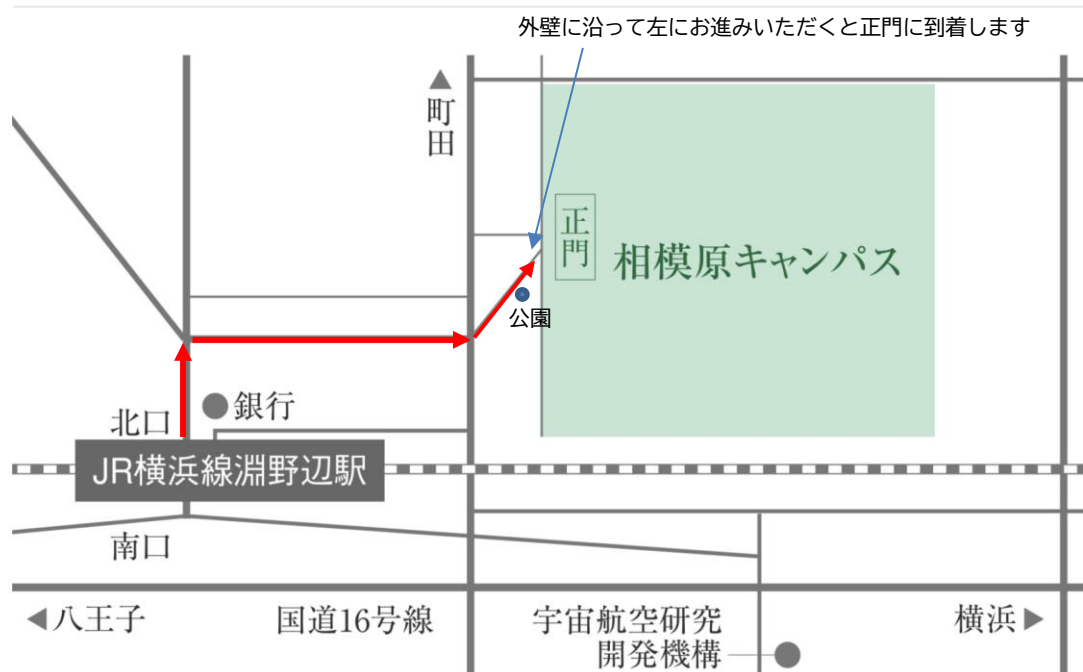
<第2日> 2023年3月17日(金)

グループ討議 (オンサイト・オンライン)	9:30~11:30
講演会 (オンサイト・オンライン・オンデマンド※)	11:50~12:30
キャンパス見学会 (オンサイトのみ)	13:30~14:30

※講演会のオンデマンド配信 視聴期間：3月24日(金)~4月16日(日)予定

会場

青山学院大学相模原キャンパス
〒252-5258 神奈川県相模原市中央区淵野辺 5-10-1
TEL：042-759-6060(庶務課施設担当)
<https://www.aoyama.ac.jp/outline/campus/access.html>



JR 横浜線「淵野辺駅」より徒歩約7分
※キャンパスマップはプログラム p3 をご覧ください

【2023年3月16日（木）】

≪総会≫ 13:00～13:30 会場： E棟1階101教室
◆議事 2023年度活動・決算報告・新会員紹介等
2023年度活動計画・予算・次期役員審議等

≪研修研究会≫ 会場： E棟1階101教室

1. 開会挨拶 13:40～13:50 私立大学環境保全協議会 会長
2. 開催校挨拶 13:50～14:00 青山学院大学 副学長 稲積 宏誠
3. 特別講演 14:00～14:50 (50分間)

「日本のエネルギー需給動向と今後の課題」

青山学院大学 社会情報学部教授 石田 博之

エネルギー・地球温暖化問題への関心が高まっています。これまでの我が国のエネルギー需給の動向、近年のコロナ感染症やウクライナ危機の経済・エネルギー需給への影響、カーボンニュートラルに向けた取り組みの展望と課題について概観します。

◇休憩 (10分) ◇

4. 研修講演 15:00～15:50 (50分間)

「職場環境とウェルビーイング」

慶應義塾大学大学院システムデザイン・マネジメント研究科教授／
慶應義塾大学ウェルビーイングリサーチセンター長 前野 隆司

講演者はこれまでにウェルビーイング（幸せ、健康、福祉）の研究を行ってきた。このため、ウェルビーイングの定義、ウェルビーイング研究の動向、特に、講演者らが明らかにした幸せの4つの因子（やってみよう因子、ありがとう因子、なんとかなる因子、ありのままに因子）について述べる。また、職場環境とウェルビーイングの関係も含む、はたらく幸せ／不幸せの14因子についても述べる。職場の環境保全のために、ウェルビーイングの知見が役に立てば幸いである。

◇デモ展示見学会・移動 (20分) ◇

5. グループ討議 16:10～17:10 (60分間)
※下記3テーマから1つを選択してください
※詳細はプログラム最終頁をご参照ください

会場：E棟1階各教室
(当日ご案内)

I：教育と連携

II：化学物質

III：施設・設備

◇移動 (10分) ◇

6. デモ展示見学および懇話のひととき 17:20～18:00 会場：E棟1階エントランス

デモ展示出展ブースを見学するとともに、参加会員同士で名刺交換し、交流する場所をご提供します。

【2023年3月17日（金）】

会場： E棟1階各教室
(当日ご案内)

1. グループ討議 9:30~11:30 (120分間)

I: 教育と連携

II: 化学物質

III: 施設・設備

◇デモ展示見学会・移動(20分)◇

会場： E棟1階101教室

2. 話題提供： 11:50~12:20 (30分間)

「環境保全と安全衛生に関する環境安全センターの取り組み」

青山学院大学 理工学部 化学・生命科学科 教授
環境安全センター 副所長 武内 亮

青山学院大学環境安全センターが行っている環境保全と安全衛生に関する活動について、具体的事例をあげて紹介する。

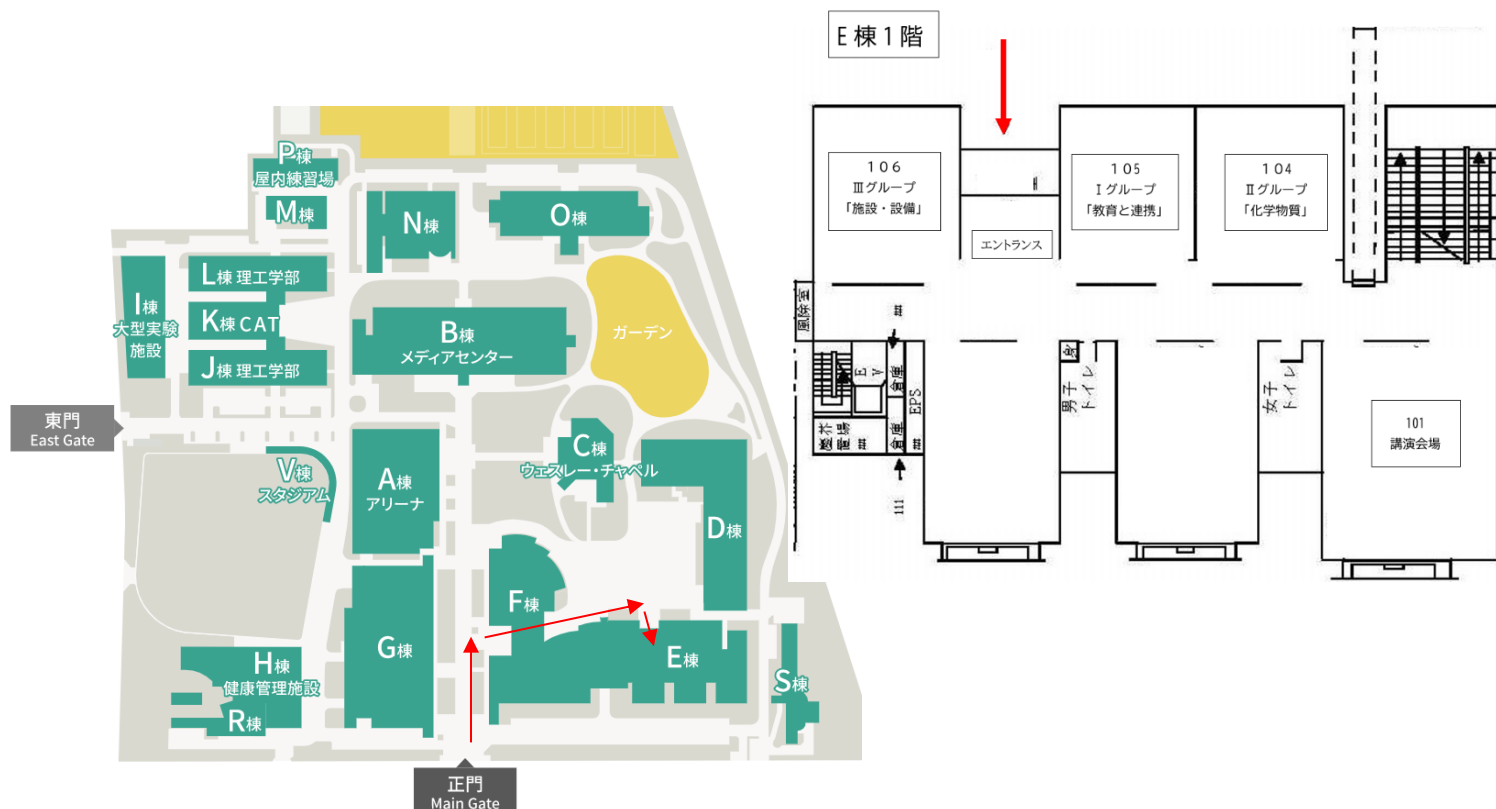
3. 閉会挨拶 12:20~12:30

私立大学環境保全協議会 副会長

4. キャンパス見学会 13:30~14:30

集合場所： E棟1階101教室

(定員 40名) ※好評につき定員に達しましたので、受付を停止させていただきます。



グループ討議のご案内

I：教育と連携 「SDGs 未来都市と大学の役割を考える（横浜市）」

E 棟 1 階
105 教室 2018 年に内閣府より「SDGs 未来都市」に選定された横浜市は、“Zero Carbon Yokohama”を旗印として脱炭素化と、SDGs の達成に向けた環境・経済・社会的課題の統合的解決に取り組んでいます。今回は、その取組事例に関する紹介講演を参考に、持続可能な開発とまちづくり、地域連携と大学の役割について意見交換を行います。

◆グループ内講演：3/17(金)9:30～

「SDGs 未来都市・横浜の取組」

横浜市温暖化対策統括本部 SDGs 未来都市推進課・担当係長 美田 真

II：化学物質 「新たな化学物質規制体系に向けた対応について」

E 棟 1 階
104 教室 前回のグループ討議で取り上げた化学物質規制体系の見直しについて、最新情報をもとに改めて取り上げ、複数のグループに分かれて、テーマに応じた意見交換などを行うことを予定しています。

◆情報提供：3/16(木)16:15～

「今回の法改正の最新動向について（これまでの復習も兼ねて）」

(株)富士清空工業所 奥田 篤史

「11 月に会員校に対して実施した化学物質管理に関するアンケート結果等について」

私立大学環境保全協議会事務局長（早稲田大学環境保全センター事務長） 服部 貴澄

III：施設・設備 「ウェルビーイングの観点から考える大学経営，施設の整備・維持管理」

E 棟 1 階
106 教室 環境や健康への意識の高まりをうけ、持続的で多面的な幸福を意味する「ウェルビーイング」の観点から、大学経営，施設の整備・維持管理について、講演，意見交換などを行います。

◆グループ内講演：3/17(金)9:30～

「ウェルビーイングとファシリティの価値」

(公社)日本ファシリティマネジメント協会 (JFMA) 理事・フェロー、ファシリティデザインラボ代表
一級建築士、WELL AP、WELL ファカルティ 似内 志朗

◆情報提供

「補助金に関する情報提供と昨今のエネルギー価格動向について」

東京ガス株式会社都市エネルギー事業部公益営業部統括部長 佐藤 昭彦

「早稲田大学との『カーボンニュートラル社会の実現に向けた包括連携に関する基本協定』締結について」

東京電力エナジーパートナー株式会社販売本部法人営業部都市事業ユニット担当部長
渡邊 圭介

「WELL 認証，CASBEE-WO の概要と環境価値ブックの紹介」

日建設計総合研究所環境部門執行役員 河野 匡志

「WELL 認証の事例紹介」

清水建設株式会社 LCV 事業本部 BSP 事業部 BSP 部主査 棚町 正彦

「フロンの現状と今後について」

(一財)日本冷媒・環境保全機構企画・調査部担当部長 山本 隆幸